

平成 29 年 5 月吉日

各病院の看護部長 様

公益社団法人全日本病院協会北海道支部
支部長 徳田 禎久
特定非営利活動法人北海道病院協会
理事長 中村 博彦
(印 章 省 略)

「平成 29 年度 第 1 回病院看護師のための認知症対応力向上研修会」開催
のお知らせ

平素から全日本病院協会北海道支部及び北海道病院協会が実施する諸事業にご理解ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、標記研修会につきましては、平成 28 年度の診療報酬改定において新たに設定された《認知症ケア加算 2》の算定要件を満たすため、多くの方々から開催の要請が寄せられたことから、昨年度、7 月、1 月及び 2 月の計 3 回開催し、千名を超える方々の受講がありました。

そのため、今年度におきましても、引き続き、本研修会を開催することといたしましたので、ご案内申し上げます。

なお、会場の都合上、本研修会の受講定員は、200 名とさせていただきます。

また、受講申込は、別紙「受講申込書」により 7 月 10 日 (月) までにお願いいたします。

記

1. 研修会名 『平成 29 年度第 1 回病院看護師のための認知症対応力向上研修会』
2. 開催日 平成 29 年 7 月 22 日 (土) 、 7 月 23 日 (日) の 2 日間
3. 受講定員 200 名 (定員になり次第締め切ります。)
4. 会場 ロイトン札幌 (札幌市中央区北 1 条西 11 丁目)
5. 参加費 会員病院 15,000 円、会員外病院 20,000 円 (いずれも税込み)
6. 申込期限 平成 29 年 7 月 10 日 (月) 必着
7. その他 当日プログラム (別紙をご参照願います。)

平成 29 年度第 1 回「病院看護師のための認知症対応力向上研修会」

- 開催日時：第 1 日目 平成 29 年 7 月 22 日（土曜日）9:00～15:00
第 2 日目 平成 28 年 7 月 23 日（日曜日）9:30～16:15
- 会場：ロイトン札幌（札幌市中央区北 1 条西 11 丁目：TE L011-271-2711）
- 共催：全日本病院協会北海道支部、北海道病院協会
- 参加費：会員病院 15,000 円、会員外病院 20,000 円
- 受講定員：200 名（定員を超えた場合は、受講できません。）
- プログラム

【第 1 日目：平成 29 年 7 月 22 日（土曜日） 9:00～15:00】

時間	研修内容及び講師
8:55～9:00	開講挨拶 全日本病院協会北海道支部 支部長 徳田 禎久
9:00～1:00 (120)	「認知症の原因疾患と病態・治療」 講師：砂川市立病院 認知症疾患医療センター長 内海 久美子先生 認知症の原因疾患を正しく理解するとともにアルツハイマー型認知症と血管性認知症、レビー小体型認知症など病態の解説と薬物療法について学ぶ。
11:00～11:10	休憩
11:10～12:00 (50)	「地域で見守る認知症」 講師：砂川市立病院 認知症疾患医療センター 精神保健福祉士 大辻 誠司氏 地域でいつまでも暮らしたいと願っている認知症高齢者を支えていく主体は、行政だけではなく、医療や介護関係者との協働はもちろんのこと、住民全体が自らが当事者であることを認識して主体的に参加することが重要。砂川市立病院の取り組みを学ぶ。

〈 昼食・休憩 12:00～13:00 〉

13:00～15:00 (120)	「行動・心理症状（BPSD）、せん妄の予防と対応法」 講師：公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院 名誉院長 伊古田 俊夫先生 認知症ケアを進めるうえで行動障害・精神症状、せん妄へ正しく理解することが重要な課題であり、ここでは、認知症患者にみられる行動障害・精神症状の成り立ちや種類、要因を学ぶことにより、正しい理解と対策のしかたを学習する。さらに高齢入院患者にみられる夜間せん妄の病態と予防を考える。
----------------------	---

【第2日目：平成29年7月23日（日曜日） 9:30～16:15】

<p>9:30～11:50</p> <p>(140)</p>	<p>「入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助スキル」 〈看護師の立場から（演習を含みます）〉</p> <p>講師：砂川市立病院 認知症疾患医療センター 認知症看護認定看護師 福田 智子氏</p> <p>認知症の人が身体疾患で入院を余儀なくされたとき、病棟においていろいろな行動障害・精神症状がみられることが少なくない。症状の軽減や適切なケアを行うためには、まず正確なアセスメントが必要となる。それと同時に援助スキルを身につけられる能力を養う。</p> <p>（演習） グループワークを通じて入院認知症患者にみられる行動障害・精神症状への適切なアセスメントの方法・援助スキルを考えていく。</p>
<p>11:50～12:50</p>	<p>昼食・休憩</p>
<p>12:50～14:50</p> <p>(120)</p>	<p>「患者及び介護家族とのコミュニケーション方法並びに療養環境の調整方法」 「認知症ケアに関連する倫理的課題と意思決定支援」 （演習を含みます。）</p> <p>講師：社会医療法人恵和会 法人本部 認知症介護（ケア）指導者 看護師 濱本 伸子氏</p> <p>講師：社会医療法人禎心会 介護老人保健施設ら・ぱーす 認知症介護（ケア）指導者 社会福祉士 西田 夕子氏</p> <p>認知症患者との心理・行動を理解したうえで適切なコミュニケーションの方法について学ぶとともに家族と暮らしてきた生活環境をベースに院内での療養環境の調整方法を考え、安全で快適な生活環境づくりが実践できる能力を養う。また、認知症患者に特有な倫理的課題を多角的かつ構造的に捉えて、問題解決に向けて対応出来る能力を養う。</p>
<p>14:50～15:00</p>	<p>休憩</p>
<p>15:00～16:00</p> <p>(60)</p>	<p>「タクティール・ケア」の実践</p> <p>「タクティール」は「触れる」という意味のラテン語に由来し、患者に優しい接触を継続的に行うことで相手の不安な感情を取り除く効果を得るとされています。さらにコミュニケーション能力向上や攻撃性・自虐性を減少させる効果もあるとされ、人の尊厳を重視した認知症など様々な分野で活用されています。本講義では、「タクティール・ケア」の実践について学ぶ。</p> <p>講師：社会医療法人禎心会 介護老人保健施設ら・ぱーす 療養長 看護師 笹田 洋子氏（JSCI シグマ・イノベーション認定インストラクター）</p>
<p>16:00～16:10</p>	<p>修了証授与</p>
<p>16:10～16:15</p>	<p>閉会挨拶 北海道病院協会 理事長 中村 博彦</p>

北海道病院協会事務局宛 F A X 011-231-9902 (送信状不要)

平成29年度第1回『病院看護師のための認知症対応力向上研修会』

日程：平成29年7月22日(土)～23日(日)

会場：ロイトン札幌 2階「リージェント」

- ① 受講料 会 員 15,000円
 会員外 20,000円

● 受講料振込用紙は、申込受理後、事務局からお送りする受講票に同封します。

- ② 申込締切日 平成29年7月10日(月)

－ 受講申込書 －

法人名		
病院名		
病院住所		〒
電話		F A X
受講者	所属部署	
	役職名	
	修了証書は、申込書の記載どおり作成します。氏名は正確に受講者ご本人様をご記入ください。	
	ふりがな	
	氏 名	

※複数お申込の場合は、本紙をコピーしてご利用ください。

申込日；平成 年 月 日

.....

<事務局使用欄>

受講申込書を受理いたしました。受付番号 _____

※受理後、受付番号を付した受講申込書をF A Xにて返信します。お申込後5日経っても返信がない場合には、ご連絡ください。(事務局電話 011-231-9900)

申込後、受講者の変更があった場合は、事務局 古屋宛にご連絡をお願いします。

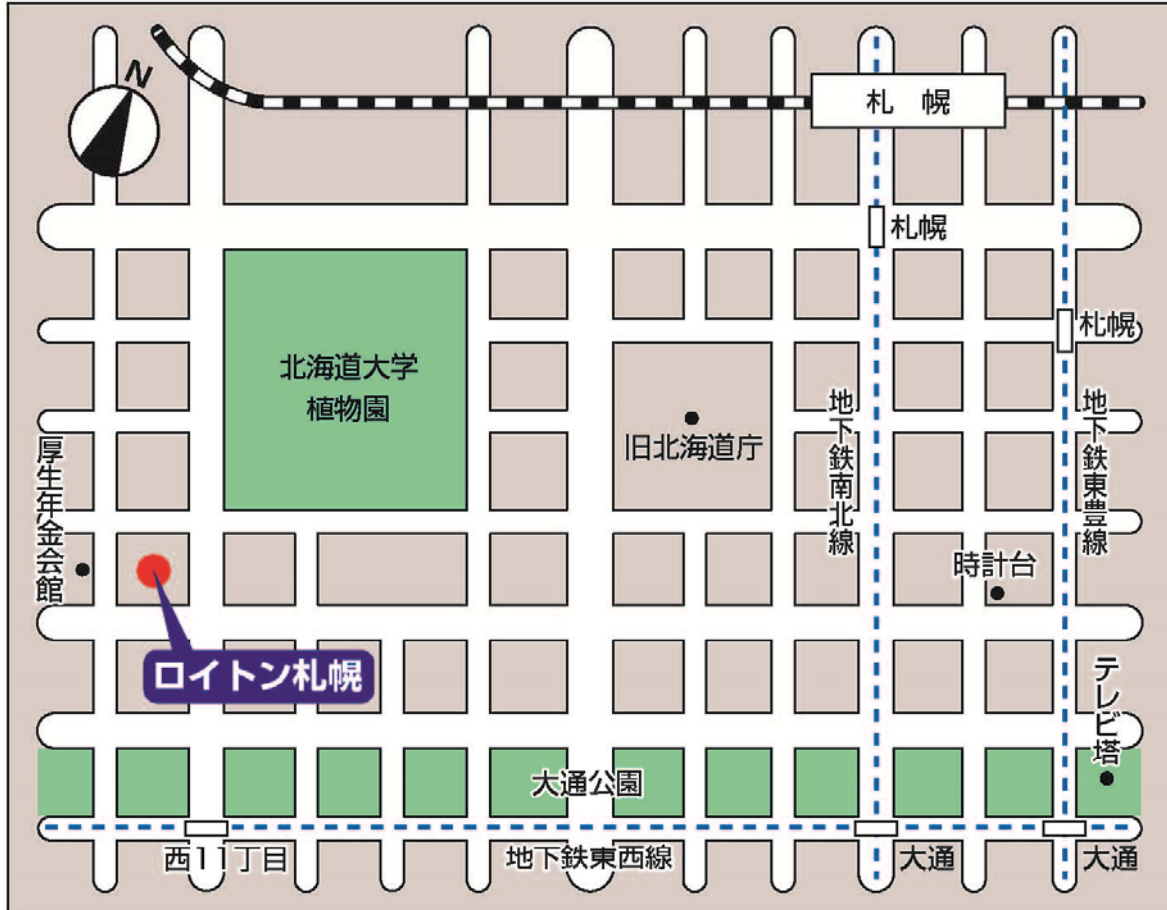
個人情報の取り扱いについて

本研修の受講申込書に含まれる個人情報は、受講者一覧の作成、受講者への連絡、資料送付など、本研修会運営のためにのみ利用します。他の目的で利用することはありません。

北海道病院協会事務局宛 F A X 011-231-9902 (送信状不要)

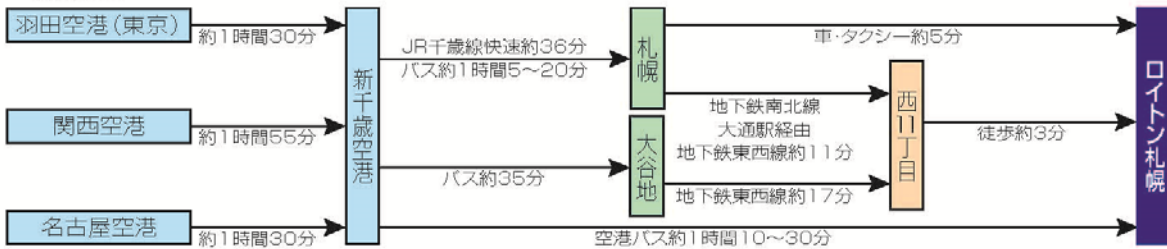
ロイトン札幌

〒060-0001
 札幌市中央区北1条西11丁目
 TEL 011-271-2711
 FAX 011-207-3344



交通

●飛行機



※当日は、北海道病院学会と同日開催のため、駐車台数に限りがございます。
 公共の交通機関をご利用ください。

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西6丁目北海道医師会館6階
 北海道病院協会 事務局 (担当 小嶋、古屋)
 電話 011-231-9900 FAX011-231-9902